

複合機賃貸借仕様書

1 適用

本仕様書は、令和 8 年度導入 複合機及び認証印刷・認証スキャンシステム借入（危機管理センター）にかかる複合機に適用する。

2 導入の目的

伊豆市では、LG-WAN 接続系端末から印刷を最適化し、台数削減によるワークスペースの確保、誤印刷防止や消費電力削減によるコストの軽減、また、IC カードを活用したオンデマンド印刷環境整備によるセキュリティ向上と印刷量及び印刷費用の管理、稼働の適正化を実現する構想である。

そのため、「環境に配慮した OA 機器の調達に関するガイドライン」（環境省）に基づく適正な稼働率（3～7%）を前提に複合機に集約し、個人認証を基盤とした「どこでも印刷」、「どこでもスキャン」、「可視化できる印刷管理」の仕組みを導入する。

3 導入・稼働開始時期

複合機の導入は令和 8 年 4 月 1 日からとする。

4 印刷速度及び導入台数

フルカラー複合機（モノクロ・カラー） 60 枚機：1 台

5 複合機機能要件

(1) 複合機の性能・仕様

納入する複合機の性能及び仕様は、（別紙）性能書の通りとする。

対応可能なクライアント OS は、Windows10 (64bit)、Windows11 とする。

(2) 印刷・スキャン基盤システムとの連携

令和 7 年度に伊豆市が導入したマルチベンダー対応の認証印刷・スキャンシステムにテスト稼働し、検証がとれている機器とすること。

(3) 認証方式

認証方式は、複合機オプションのカードリーダーを基本とし、操作パネルからユーザー名及びパスワードの入力による認証も可能なこと。コピー、印刷、スキャン、ファックス等の動作認証が全て同一の方法で可能であること。

認証ユーザー情報は、Active Directory との連携、および CSV、手動でもインポートが可能であること。但し、Active Directory のスキーマの変更や拡張の必要がないこと。

(4) ジョブの制御

複合機操作パネルに印刷待ちジョブリストの表示、ジョブの選択と印刷の実行または削除、一括印刷実行、部数変更、再印刷の操作が可能なこと。

また、スキャンについては任意の複合機で認証した場合でも、複合機でその都度スキャンデータ移送先設定することなく、各ユーザーの端末からスキャンデータがダウンロード可能であること。

スキャン解像度、データ形式、転送方式、自動カラー、文字・写真設定、等のスキャン標準設定がサーバーから一元的に設定可能であること。スキャン可能な設定項目は、複合機の仕様に準ずるものとする。

認証スキャンの運用において共有ファイルサーバー等の別サーバーを必要としないこと。

複合機内部のアカウントジョブ情報は欠損することなくシステムで保存ができること。

システム障害時、もしくはネットワークが不通の状態であっても、自動であらかじめ設定された複合機に代替印刷が可能であること。

印刷指示の後、指定時間経過しても認証印刷が行われなかった場合は、ジョブが自動キャンセルされること。また、キャンセルされた結果は、印刷履歴に記録されること。自動キャンセルされる経過時間は、時、分単位で指定が可能なこと。

ユーザーの端末からシステムに Web ブラウザにより接続し、ユーザー名、パスワード入力により印刷ジョブおよびスキャンジョブ一覧が確認、削除が可能であること。また、スキャンジョブはダウンロードが可能であること。

(5) 複合機で使用するプリンタードライバー

複合機のメーカー純正プリンタードライバーのみで運用が可能であること。印刷指示を行った以外の複合機からの印刷出力の場合でも、文字化け、罫線の欠損、罫線と文字の被り等の印刷品質の劣化、1枚目の印刷開始時間や連続度の低下がないこと。

(6) 複合機のジョブ履歴

実行されたジョブ履歴が複合機内部に保存できること。また、ジョブ履歴はシステムから取得が可能で、最大5年間の保存が可能であること。また、ユーザーごとの課金が可能な情報、印刷枚数、印刷面数がユーザーごとに集計できる値を含んでいること。

システムの分析機能として、ユーザーおよび所属ごとのモノクロ/カラー別の使用量とその内訳（コピー、印刷、スキャン、ファックス別）が年、月、日、時間単位で自動グラフ化可能であること。グラフについては、常時表示が可能であること。

(7) 複合機性能

ア 原稿置き忘れ防止のためお知らせライト機能を有する機種であること。

イ 印刷量が多いためインナー排出トレイには250枚以上排出できること。

ウ スキャン時に原稿の向き、片面両面、モノクロカラーなどの設定を自動で行うことができる機種であること。

(8) 複合機の設定

複合機の各種設定は、変更が可能であること。導入時の初期設定は稼働前に完了すること。

6 複合機の運用要件

複合機の設置場所は危機管理センターとする。

複合機のジョブ履歴により、所属、ユーザーごとの枚数、課金カウンター値および印刷・コピー費用が任意の期間で集計でき、EXCEL で自動集計結果の出力が可能であること

ファックスの自動受信出力については、設定した組織に自動集計されること。

7 複合機・システムの保守要件

複合機の運用時に発生した個別の印刷問題については、原因の究明と解決策を提案すること。システム障害時にも短時間で復旧できるよう、必要なシステムの設定情報の自動バックアップを毎日行うこと。

開庁日の営業時間において、電話、メール等による保守サポートを行うこと。但し、緊急時には開庁日、開庁時間外であっても柔軟に対応すること。また、運用に関する相談、システムの操作に関する質疑等についても対応すること。

8 認証サーバー設定作業

システム構築時にサーバーへのユーザー登録、複合機登録等の初期設定は全て作業を行うこと。システムの導入に伴い、複合機のオプションの追加および設定変更が必要な場合には、オプション追加情報および設定変更手順書の提供とサポートを行うこと。

必要に応じて複合機の保守業者との協議を実施すること。複合機のオプション追加費用および設定変更費用は本システムの構築に含まないものとする。

クライアントアプリケーションのインストールと設定については、資産管理ツール等のアプリケーション配信機能を使用して伊豆市で展開を実施する。そのため、配信可能なクライアントモジュールの提供と、必要に応じて技術的な支援を行うこと。

9 複合機の契約

複合機の契約はレンタル方式（賃貸借）とし、保守を含めた印刷単価契約とする。

10 請求

請求は伊豆市長あてとし、モノクロ/カラー別の使用量と内訳を明示すること。

フルカラー複合機（60 枚機）

機 能	区 分	仕 様
基本機能 ・ 印刷方式	印刷方式	インクジェット方式
	連続速度印刷	モノクロ/カラー：60 枚/分（A4 横断面）以上
	給紙方式	用紙カセット：4 段(550 枚×4 段) 手差しトレイ：150 枚
	標準最大給紙容量	2,350 枚
	自動両面印刷	標準対応
	ウォームアップタイム	17 秒以下
	解像度（書き込み）	600×2400dpi 以上
	インターフェース	SuperSpeed USB 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T IEEE802.11a/b/g/n/ac(Wi-Fi 5)/k/v/r
	大きさ（幅×奥行×高さ）収納時	555×620×1,214（mm）程度
コピー機能	ファーストコピータイム	モノクロ：4.8 秒(A4 横片面) フルカラー：4.8 秒(A4 横片面)
	カラー対応	フルカラー
	複写原稿サイズ	A3
	連続複写数	9,999 枚
スキャナ & ADF 機能	機器（一体型）	一体型
	形式	カラー
	最大原稿読み取りサイズ	A3
	連続複写度	カラー/モノクロ（A4 横片面）60 ページ/分
	原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置
FAX	適用回線	一般加入電話回線(PSTN)、自営構内回線(PBX)
	送信原稿サイズ	最大 A3
	通信モード	スーパーG3、G3
製品	メーカー	国内
	電源	AC100-240V±10%、周波数 50/60Hz
	最大消費電力	220W 以下
	消耗品	自動発送
	機器	新品
	災害時対策	無停電電源装置（UPS）、蓄電池で稼働可能。
	その他	PC の形式上異なるファイルを 1 まとめにできるプリンタードライバであること
設置場所		危機管理センター

下記費用を含んだ価格とする。

- ・複合機の保守料、部品代及び消耗品費（用紙代は除く）
- ・ネットワークに関するすべての費用